

# 広報うたづ

2007 524号

町役場へのご意見・ご提言は電話 0877(49)8211まで  
(各課へご用のある方は、町民カレンダーに記載してある連絡先へお願いします。)



宇多津駅前 ライトアップ

主な  
内  
容

- 行政あらかると ..... 3
- ニュースラッシュうたづ ..... 9
- 情報BOX ..... 17

1 月

# 新年のご挨拶



平成十九年の新春を迎え、皆様にご挨拶申し上げます。

昨年を振り返りますと、政権交代、三位一体の改革、いじめなどの教育問題や少子高齢化、社会保障制度改革、景気回復など、多くの話題や課題が山積した一年でありました。

さらに本年からは、人口減少化や団塊の世代の退職、さらなる高齢社会への進展が加速される一方、地方分権改革がより一層進むことから、引き続き、厳しい行財政運営が求められているところであります。

このような中、当町にありましては自立の道を選択し、集中改革プランに基づく行財政改革に取り組むとともに、事業の選択と集中を行い、町の持続的発展を心がけて参りたいと考えております。また、今後の行政運営や「まちづくり」におきましては、「住民参加のまちづくり」といった言葉に代表されるように、「住民」「事業者」の方々と行政が相互に補完しあいながら、一体となつて進めていく必要があると考えております。幸いにも皆様方のご理解を得ながら、「うたつの町家とおひなさん」、「歩天 うたつ」、「うたづ人情商店街 夏まつり」、「防犯パトロール」、「花と緑の街づくり」など、様々な分野にわたり住民の方々の自主的な取り組み、即ち住民力の高まりによって、街に賑わいや潤いが創出されようとしていることに厚く御礼申し上げます。

本年も、皆様方と共に、歴史・文化薫る豊かな町並みと新しい市街地の調和が取れた賑わいのある、真に豊かな町として、積極的にその良さを内外にアピールし、「小さくてもキラリと光る」まちづくりに向け、全身全霊で取り組む所存であります。

とりわけ、既成市街地の町並みに配慮した整備や臨海公園周辺の再編整備、南部地域の道路計画策定、町民健康づくりの拠点としての旧中学校体育館の改修などのハード事業、さらには学力・体力向上への施策、健康づくりや子育てへの支援策などのソフト事業における重点施策について取り組むことといたしております。

浅学非才ではありますが、施策の実現を着実に果たしていく強い決意と信念のもと、不惜身命の精神で、更なる町の進展に努めて参る所存であります。

本年も、当町の行政運営につきまして、何卒温かいご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶いたします。

宇多津町長 谷川 実

## 謹賀新年

宇多津町議会

議長

藍川佳津樹

副議長

香川 虎生

議員

宮本 一夫

氏家 作衛

井原 猛雄

堺 善七

青木 義勝

池田 弘昌

谷川 俊博

西本 弘子



## 祝 成人

おめでとうございましょ

宇多津町では、新たな門出を祝するために成人式を開催いたします。

当日は、式典終了後に記念撮影や茶話会等を予定します。

久しぶりに再会する級友たち、お世話になった小・中学校時代の恩師の方々と楽しいひとときを過ごしませんか。

※就職・進学等で住民票を町外に移された方で、宇多津町で成人式を希望される方や案内状がまだ届いていない方は、町教育委員会事務局（☎49-8007）までご連絡ください。

## ▼日時

一月八日（祝日・成人の日）  
受付／午前九時三十分～  
式典／午前十時～

## ▼会場

ユープラザうたづ ハーモニーホール

## ▼成人式該当者

昭和六十一年四月二日～昭和六十二年四月一日生まれの方

## ▼主催

宇多津町  
町教育委員会



## 二十歳になったら

## 国民年金の加入手続きを

日本国内に住む二十歳以上六十歳未満の人は全員、国民年金への加入及び保険料納付が法律で義務付けられています。

## ●国民年金とは

国が責任を持って運営し、保険料と国庫負担により、国民が老齢・障害・死亡によって収入を得ることが困難になったときに年金を支給し、その

の生活を保障する制度です。

現役世代が高齢者を支える「世代間扶養」のしくみにより、年金額は経済変動に応じてスライド（実質価値を保障）し、何歳まででも生涯支給されます。

## ●公的年金の必要性

少子高齢化・核家族化が進行する中、従来のような家族内の「私的扶養」や貯蓄だけで老後の生活を送ることは、難しくなってきました。将来の経済情勢や個人個人の寿命を的確に予測することは、困難であり、個人の自助努力のみで老後に備えるには限界があります。もし、国民年金等の公的年金制度がなかったら、現役世代は、子どもの養育、両親への仕送り（扶養）のうえに、長い自分の老後の備えも行う必要が生じます。

## ●手続き

二十歳の誕生日を迎えた人は、住民票のある市役所・町役場で国民年金の加入手続きを行ってください。学生の方と同様です。ただし、現在、厚生年金保険や共済組合に加入している人は、改めて手続きを行う必要はありません。

## ●年金手帳

初めて国民年金や厚生年金に加入すると「年金手帳」が交付されます。この「年金手帳」は今後、年金に関する手続きや就職のとき、年金を受給するときにも必要となりますので、大切に保管してください。

## ●保険料の納付が困難な方は

二十歳になり、所得が少なく保険料を納めることが困難な方については、若年者納付猶予制度や学生納付特例制度を利用することができます。若年者納付猶予制度と学生納付特例制度は、他の年齢層

に比べ所得が少ない若年層（二十歳台で学生以外）の方や所得が無い学生の方が、将来年金を受け取ることが出来なくなることや、不慮の事故等により障害が残ってしまった場合に、障害基礎年金を受け取ることが出来なくなることを防止するため、本人の申請により保険料の納付が猶予される制度のことです。

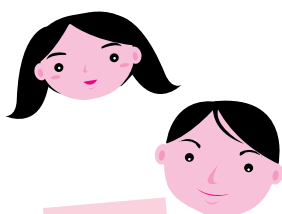
若年者納付猶予・学生納付特例を受けた期間は、将来年金の受給資格期間に算入されますが、年金額には反映されません。そこで、これらの期間の保険料は、十年以内であれば後で古い期間から順に納付（追納）できるようになっています。

## ▼問い合わせ先

・高松西社会保険事務所  
☎087-822-2841

・町住民生活課

☎49-8002



年金手帳

# 平成十九年度

## 予算

## 編成方針に

## ついて

平成十九年度当初予算につきましては、次の編成方針（要約しております。）に基づき、現在編成作業を進めております。

### 一、財政状況

景気の回復は大都市圏に止まり、地方への影響は未だ遠い状態にあります。そのため、法人町民税の増収は見込めず、その上に地価の下落により町税の基幹である固定資産税は、減収の見込みとなっておりです。

そのような中、地方分権の推進と抱き合わせて実施されている三位一体の改革が平成

十七年度予算から大きく影響

しております。また、追い討ちをかけるように交付税改革がなされようとしております。

新型交付税は、人口と面積を基準に算定されることとなっており、本町のように面積が小さく財政力の強い団体にあっては、正に不交付団体に陥る可能性が非常に高くなります。平成十八年度二億八、七〇〇万円の交付が確定しておりますが、平成十九年度以降減額される方向であり、減額の度合いによれば、大打撃を受けることは必至の状況となっております。

また、先般策定した平成十

八年度中期財政計画の収支見

通しでは、平成十八年度当初六億四、〇〇〇万円あった財政調整基金が、平成二十二年

度には枯渇することとなっております。新型交付税の影響如何によれば、それが早まることとなり、本町の財政は危機的状況に陥ることとなります。

以上の点を十分踏まえ、次のとおり予算編成の基本方針を定めました。

### 二、予算編成の基本方針

平成十九年度当初予算編成は、平成十六年度に定められた第三次宇多津町行政改革大

綱の実施計画を更に加速させ、危機的財政状況を回避することを第一義としております。

そのために、歳出面では、全ての事務事業について、見直し作業を徹底して進めるほか、重点施策を除く投資的経費の抑制、義務的経費や管理運営経費のさらなる縮減に取り組まなければなりません。

歳入面では、町税収入の一層の増収に努めるとともに、未利用財産の処分などに積極的に取り組むほか、あらゆる方策を講じて歳入確保に努めなければなりません。

一方で、本町は「自主・自立の道」を選択していることから、「財政改革」と「宇多津町の活性化」を両立させていくことが重要であります。そのことが、「近き人よるこ

び、遠き人来る」将来の宇多津町を実現させることに繋がります。そのためには、「活力と安らぎのまちづくり」をメイン・テーマとし、それに関連する施策を重点的に取り組むこととし、「選択と集中」をさらに徹底します。

以上のとおり基本方針を定

めますが、予算の編成は職員一人ひとりの作業の積み重ねです。職員においては、原点に立ち返るとともに住民の視点に立って全費目にわたり再度見直しを行い、必要性の確認、費用対効果などを十分検証することを強く要請することとしております。

### 三、重点施策

- ① 行財政改革のさらなる推進
- ② 既成市街地の街並みに配慮した整備
- ③ 臨海公園周辺の再編整備
- ④ 官民共同での安心・安全のまちづくり
- ⑤ 学力もスポーツも日本一を目標
- ⑥ 子育てに手厚い支援
- ⑦ 全町民の健康づくりの推進
- ⑧ 文化・伝統を守る文化行政の推進
- ⑨ 産業基盤の強化とにぎわいの創出
- ⑩ 南部地区新生活空間プランの策定と形成

以上の重点施策を積極的に展開することとします。

#### 四、予算編成の全般的事項

(一) 総計予算主義に立脚した編成年度中に見込まれる財政需要はその全てを当初予算に盛り込むこと。

(二) スクラップ・アンド・ビルドの徹底

新規事業や既存事業の拡大については、事業の効果、妥当性、緊急性等を十分検討し、財源は既存事業の廃止、縮小により捻出すること。

#### 五、歳入に関する事項

(一) 町税は、財政運営の根幹をなすものであり、その見積りにあつては、今後の経済情勢の動向や町民所得の推移、地方税制度の改正方向等を慎重に見極める確な額を見積もること。

(二) 国県支出金等は、三位一体改革や県における財政再建方策などにより、国庫・県補助負担金の廃止・縮減が想定される中、安易に一般財源の継ぎ足しや単独事業への振り替えとし継続して実施しないこと。

(三) 分担金及び負担金については、事業の内容・受益の度

合い、社会経済情勢、他の市町の水準等を総合的に勘案して適正に見積もることとし、均衡を失するものについては負担の適正化を図ること。

使用料及び手数料は、受益者負担の原則、住民負担の公平確保の観点から、税と同様に収入確保に万全を期すこと。

#### 六、歳出に関する事項

(一) 人件費については、アウトソーシングの活用や退職者の補充を極力抑制することにより、積極的な削減に努めること。

(二) 経常的な物件費については、前年対比九十五%で予算要求書を作成すること。

(三) 補助金については、平成十六、十七年度において各種団体補助金について一律一〇%の削減を実施したが、次の点に留意し予算の削減に努めること。

① 補助の目的が概ね達成されたと認められるもの等については、廃止の方向で検討する。

② 町行政の関与の必要性が低下したものについては、縮小又は負担割合の適正化を実施する。

③ 補助目的が同一又は類似のもの等については統合する。

④ 継続を必要とするものについても時限方式を採用。

⑤ 繰越金の多い団体はその使途を明確にすると共に、使途の明確でないものについては、補助金のカットを検討する。

⑥ 会費を徴収していない団体については、自立した運営を促進する観点から会費を徴収する方向で検討する。

#### (四) 投資的経費

事業の選択と集中をより推進する中で、国庫・単県補助事業等特定財源を出来る限り活用するとともに、公共工事のコスト削減に努めること。

#### (五) その他の歳出

限られた財源の重点的・効果的な配分に努力するという基本方針のもとで、各経費の節減・合理化を積極的

に行うこと。

以上の項目を編成方針として現在鋭意予算編成作業を進めております。



# 税源移譲により 町県民税が変わります

地方分権を進めていく「三位一体改革」により、所得税（国税）と住民税（地方税）の税率を変えることで、国から地方へ税源移譲がこなわれます。

それにより平成十九年一月分から所得税が減り、平成十九年六月分から住民税が増えます。しかし、税源の移し替えなので、「所得税+住民税」の合計は変わりません。

## 所得税

「10%から37%までの四段階」から「5%から40%までの六段階」に変わります。

## 住民税

「5%から13%までの三段階」から「一律の10%」に変わります。

## 調整控除の創設

町県民税と所得税では人的控除額に差があり、納税者の負担が変わらないように、5%の調整控除が創設されます。

平成18年度からの改正点 住民税の老年人非課税措置が廃止されましたが、経過措置がとられています。

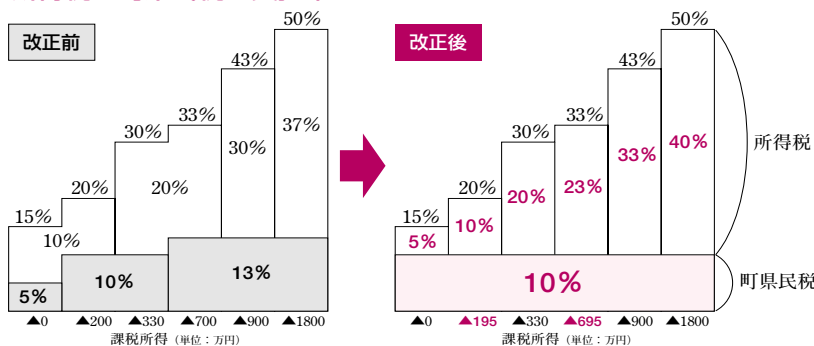
| 平成17年度                     | 平成18年度以降                                                                                                                                       |
|----------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 合計所得金額<br>125万円以下<br>の方非課税 | 経過措置として<br>平成18年度は所得割額を3分の2を減額と均等割1,300円<br>平成19年度は所得割額を3分の1を減額と均等割2,600円<br>平成20年度以降は、所得割額の全額と均等割4,000円<br>※この経過措置は昭和15年1月2日以前に生まれた方が対象になります。 |

※年金控除額が65歳以上の方で収入が260万円以下の場合140万円から、収入が330万円以下の場合120万円にかわりました。

※老年人控除（65歳以上）48万円が廃止になりました。

※宇多津町ホームページに税源移譲の事が掲載されていて、その中に税額計算のページがありますのでご利用ください。

## 所得税と町県民税の負担率



**所得税**  
平成十八年一月分から税額の10%相当額を減額（十二・五万円を限度）が平成十九年一月分から廃止されます。

**住民税**  
平成十八年六月分から税額の7・5%相当額を減額（二万円を限度）が平成十九年六月分から廃止されます。

## 定率減税の廃止

## モデルケース 税源移譲と定率減税廃止による負担変動（年額）

### 独身者の場合

| 給与収入  | 税源移譲前（定率減税あり） |                |          |   | 税源移譲後（定率減税なし） |                |          | 定率減税廃止による増額分 |
|-------|---------------|----------------|----------|---|---------------|----------------|----------|--------------|
|       | 所得税<br>(18年分) | 住民税<br>(18年度分) | 合計       |   | 所得税<br>(19年分) | 住民税<br>(19年度分) | 合計       |              |
| 300万円 | 111,600円      | 63,600円        | 175,200円 | → | 62,000円       | 130,500円       | 192,500円 | 17,300円      |
| 500万円 | 232,200円      | 154,700円       | 386,900円 |   | 160,500円      | 264,500円       | 425,000円 | 38,100円      |
| 700万円 | 426,600円      | 291,000円       | 717,600円 |   | 376,500円      | 408,500円       | 785,000円 | 67,400円      |

### 夫婦+子供2人の場合（うち1人が特定扶養親族）

| 給与収入  | 税源移譲前（定率減税あり） |                |          |   | 税源移譲後（定率減税なし） |                |          | 定率減税廃止による増額分 |
|-------|---------------|----------------|----------|---|---------------|----------------|----------|--------------|
|       | 所得税<br>(18年分) | 住民税<br>(18年度分) | 合計       |   | 所得税<br>(19年分) | 住民税<br>(19年度分) | 合計       |              |
| 300万円 | 0円            | 12,300円        | 12,300円  | → | 0円            | 13,000円        | 13,000円  | 700円         |
| 500万円 | 107,100円      | 74,300円        | 181,400円 |   | 59,500円       | 139,500円       | 199,000円 | 17,600円      |
| 700万円 | 236,700円      | 185,300円       | 422,000円 |   | 165,500円      | 297,500円       | 463,000円 | 41,000円      |

### 年金者、夫婦2人の場合（本人65歳以上、70歳未満の配偶者を扶養）

| 年金収入  | 税源移譲前（定率減税あり） |                |          |   | 税源移譲後（定率減税なし） |                |          | 定率減税廃止による増額分 |
|-------|---------------|----------------|----------|---|---------------|----------------|----------|--------------|
|       | 所得税<br>(18年分) | 住民税<br>(18年度分) | 合計       |   | 所得税<br>(19年分) | 住民税<br>(19年度分) | 合計       |              |
| 200万円 | 0円            | 0円             | 0円       | → | 0円            | 0円             | 0円       | 0円           |
| 240万円 | 28,900円       | 7,700円         | 36,600円  |   | 16,100円       | 27,300円        | 43,400円  | 6,800円       |
| 280万円 | 62,400円       | 40,600円        | 103,000円 |   | 34,700円       | 78,300円        | 113,000円 | 10,000円      |

※ 一定の社会保険料が控除されるものとして計算しています。

※ 上記住民税額には、均等割（年額4,000円）が含まれています。

**老年人非課税措置の廃止**  
平成十七年一月一日現在、六十五歳以上（昭和十五年一月二日以前に生まれた人）で、前年の合計所得金額が一二五万円以下の人は「住民税」が非課税でしたが、廃止されました。

ただし、経過措置として平成十九年度は税額の三分の一が減額されます。（均等割の場合も同様です。）

▼問い合わせ先  
町税務課  
☎ 49-8004

## 町税の口座振替領収証書について

一月中旬に町税十八年十二月二十五日振替分までの口座領収証書を発送いたします。

なお、国民健康保険税及び介護保険普通徴収分の一・二月（七・八期分）振替分の領収証書については三月中旬に送付いたしますのでよろしくお願いいたします。

▼問い合わせ先

町税務課

☎49—8004

## 子育て相談コーナー



「こうしたい、だけれどこうする」という発達は、二歳前後

からの「いたずら」をたくさんしないと養われません。大人の都合でいたずらもいや、散らかされるのもいやと、テレビの前に座らせておいたり、大人主導で「あれはだめ」「これはこうしなさい」と、禁止や指示ばかりをしている

と、うまく発達がつかってきません。

「だけど」はかなり高度な行動です。「お友だちのおもちゃを横取りしてはいけません。だけど、ぼくが使いたい」と、取り上げる「だけど」になったり、「代わりばんこに乘らないといけない。だけど、もつと乗っていたい」の「だけど」になったりして、なかなかうまくつながりません。

### 子育てワンポイント

大人が表情や態度でしっかりと「良い」と「悪い」を伝えていくと、「だけど」につながってきます。「だけど」がわかってくると、ここで自分はどうすればいいのかわかり「だけど」で自分の感情を上手にコントロールします。これは大人でも難しい時があり、一朝一夕には身につかず、大人が一貫した態度でつなげ、育んでいきましょう。



## 同和をかたる悪徳商法にご注意ください

— 人権トピックス ① —

「同和問題はこわい問題であり、避けたほうがいい」という人々の誤った意識につけ込み、同和問題を口実にして高額図書等の購入を強要する行為（国はこれらの行為を「えせ同和行為」と呼んでいます。）が県内で多発しています。

売り込みは、「同和」「人権」等を利用した、実態があるかどうか不明の団体名をかたって行われることが多いのですが、実在する運動団体と関係があるかのような言い方をしてくることもあります。

「えせ同和行為」は、差別意識の解消に向けた人権教育や人権啓発の効果を損ね、同和問題の解決に真剣に取り組んでいる者や同和関係者に対する国民のイメージを著しく損ねるものであり、同和問題解決の大きな阻害要因となっています。

いずれにしても、同和問題解決のために真摯に取り組んでいます。

でいる運動団体で、このような売り込みをしているところはありません。

「同和をかたる悪徳商法」には、次のような手口がありますが、いずれにしても毅然とした対応が必要です。

①電話で「書籍」の購入を強要する手口

②宅配便等による「書籍」を送付してくる手口

③訪問により「書籍」販売をする手口

これらの対応としては、

①の場合は、恐がらずに落ちて着いて対応し、容易に妥協せず、毅然とした態度で断り、

（いりませんとはつきり断る。）相手の電話番号・氏名などをメモしておく。また、断りきれなかった場合や送りつけられた場合には「クーリングオフ制度」を利用する。

②の場合は、受け取りを拒否する。また、封を開けて気付いたときは、その上から包装し、着払いで送り返す。

③の場合は、八日以内に手紙やハガキで申込みの撤回・解除の意志を知らせるクーリングオフ制度を利用する。

などの対応が必要です。また、「同和をかたる悪徳商法」の相談窓口は次のとおりです。

・高松法務局丸亀支局

☎23—0228

・町住民生活課

☎49—8000

・町教育委員会

☎49—8007

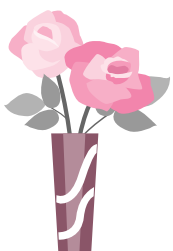
・香川県中讃県民センター

☎62—9600

・香川県警察本部悪質商法

一一〇番

☎087—833—9449



行政あらかると

# 集 安全で安心なまちの実現のために 特 「宇多津町安全・安心まちづくりの会」

自分たちの町は自分たちで守っていこう の理念のもと、「宇多津町安全・安心まちづくりの会」が結成され、募金活動により青色防犯パトロールカーを購入して平成十七年四月から運行を開始して以来、一年九カ月が経過しました。ここで、安全安心の取り組みやその効果などについてお知らせいたします。



## 青色防犯パトロールカー

### の運行

#### 運行の状況

運行はボランティアの方々により土日祝祭日を除き、基本的に毎日実施しています。

| 曜 日 | 昼の部         | 夜の部         |
|-----|-------------|-------------|
| 月曜日 | 15:30～17:30 | 19:00～21:00 |
| 火曜日 | 15:30～17:30 | 18:00～20:00 |
| 水曜日 |             | 19:00～21:00 |
| 木曜日 | 15:30～17:30 |             |
| 金曜日 | 15:30～17:30 | 19:00～21:00 |

#### 取り組みの結果

・平成十七年度

運行回数／二百一回

延運行者数／四百七十四名

・平成十八年度

運行回数／百四十回

延運行者数／三百五十五名

(平成十八年十一月末)

①平成十七年四月一日の青色防犯パトロールカー運行開始

後、街頭犯罪等の減少・抑止効果が現れ始めています。

※宇多津交番管内における万引きを除く犯罪発生総件数は、平成十六年で五百八十六件、平成十七年で五百七十一件、平成十八年は十月末で四百二十四件という現状にあります。

身近な犯罪の中で特に減少しているのは、前年同時期の対比で、車上ねらい三九%減、オートバイ盗八・八%減、ひったくり四八・四%減、住宅侵入盗四〇・九%減です。

総発生件数では減少している中で、逆に増加しているのは、自転車盗、自動車盗、暴行です。一部の連続犯行が増加傾向に影響していると思われるが、実態は施錠忘れや施錠設備がないことも多く、自主防犯対策の推進が必要不可欠です。また、粗暴犯は夜間・深夜に敢行されることが多く、深夜対策がカギといえます。

②下校時間帯を中心としたパトロールの回数を増やすことにより、児童生徒・保護者への安心感に寄与することができています。

③防犯パトロールとともに、テープによる「安全安心まちづくりの推進」の広報を実施しており、住民の自主防犯意識の高揚と自主防犯活動の促進に大きな広がりを見せています。

## 夜間パトロールの実施

毎月第三金曜日の夜間(午後九時三十分～十一時)には、宇多津町安全・安心まちづくりの会、宇多津町生活安全推進協議会が主体となって警察との合同でパトロールを実施するなど、地域住民・事業者・警察・行政が一体となった取り組みを継続しています。

都市化が進み、暴走族・ハント族が県内外から集まる新宇多津都市をかかえる宇多津町において、街頭犯罪のみならず犯罪発生総件数をも減少させていることは、青色防犯パトロールカーの運行が大きく寄与しているものと思われます。

青色防犯パトロールカーは現在八十八名の有志のみなさまのご協力を得て運行していますが、この活動を長期的に安定して継続するためには、さらに運行ボランティアの拡充を図ることは大変重要なことと考えています。



## 運行ボランティアを募集いたします！

年齢・性別は問いません。運転はできないが同乗だけという方も歓迎します。(個人ごとの乗車回数は月一回以内です。)

安全で安心して暮らせる宇多津町のために、あなたのお力をぜひお貸しください。関心のある方、まずはお電話ください。

### ▼問い合わせ先

宇多津町安全・安心まちづくりの会事務局(住民生活課内)

☎49-8000

10/22  
11/11  
香川ねりんピック  
2006

県主催の同大会（第十六回香川県健康福祉祭）が、県総合運動公園ほか県内各施設を会場にして開催されました。

大会では、スポーツ交流大会、囲碁・将棋大会、作品展など、健康・福祉・生きがいに関する、様々なイベントが行われ、健康と福祉への意識を高揚し、地域・世代間の対話と交流を深めました。

大会結果ですが、町内の方では、松本節枝氏（女子テニス五歳以上の部準優勝）、宇多津レッドスターズ（ソフトボール準優勝）、國友憲一氏（グラウンド・ゴルフ七二歳以上の部第三位）、近藤五六氏（作品展優秀賞）、谷澤正三氏（作品展入賞・同部門過去最高齢）の各氏が入賞しました。

11/16・17  
全国優良団体表彰受賞！  
宇多津町体育指導委員会

大分県別府市B-CONプラザで、第四十七回全国体育指導委員研究協議会が開催されました。宇多津町体育指導委員会（現在十五名）は、これまでの取り組みの功績が評価され、阿野稔委員長に優良団体表彰の盾が授与されました。

宇多津町体育指導委員会は、これまでに、綾歌郡社会体育大会の運営、地域に根ざすスポーツ活動の奨励を目指したニュースポーツ教室の開催などを熱心に行ってきました。現在、春の健康ウォーク、町内で開催されるスポーツイベント（大松杯・ロードレース大会・ハーフマラソンなどの）の協力、児童の放課後居場所づくりとして、ソフトボール・卓球・ミニバスケットボールなどの指導を行っています。最近では、キンボール教室を開催し、子どもから高

齢者の方まで幅広く楽しめるスポーツの啓発に取り組みされており、今後ますます活躍が期待されます。



11/18  
優勝おめでとう  
宇多津幼稚園

高瀬町総合体育館で、香川県幼稚園PTA連絡協議会主催の西ブロックバレーボール大会が開催されました。宇多津幼稚園もレディースの部で五チームが出場しその中の一チームが見事優勝しました。また、東ブロックの優勝チームとの試合にも勝ち、香川県で一位になりました。どのチームも一回戦から手に汗を握る白熱した試合を繰

り広げました。出場した選手の皆様、お疲れ様でした。



11/19  
町子ども会  
ドッジボール大会

町子連主催のドッジボール大会が町民体育館及び宇多津小学校プレールームで行われました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、高学年の部（四年生から六年生まで十七チーム）と低学年の部（二年生から三年生まで二十四チーム）に分かれ熱戦を繰り広げました。高学年の部の決勝戦は、昨

年優勝の大橋北・北浦連合子ども会のチームと津の郷子ども会のチームの対戦になり、熱戦の末、津の郷子ども会のチーム「津の郷ハードファイターズ」が優勝しました。



高学年の部 優勝  
津の郷ハードファイターズ

また、低学年の部の決勝戦は、大橋北・北浦連合子ども会のチームと浜五番丁子ども会のチームの対戦になり、どちらにも一歩も譲らず、一セット目と二セット目は引き分け、三セット目に接戦の末、一点差で大橋北・北浦連合子ども会のチーム「ファイヤーボンバーズJr. A」が優勝しました。

雨降りの中で大会運営に協力して頂いた役員、保護者の方々、そして元気にプレーした子どもたち……大変お疲れ様でした。



低学年の部 優勝  
ファイヤーボンバーズ Jr. A

(試合結果)

・高学年の部

優勝

津の郷ハードファイターズ

準優勝

ファイヤーボンバーズ

・低学年の部

優勝

ファイヤーボンバーズ Jr. A

準優勝

ファイヤーフェニックス

## 11/23 うたづ健康まつり 大盛況

勤労感謝の日、町保健センターで、うたづ健康まつりが行われ、大人・子ども約五五〇名が参加しました。

一階では、香川県総合健診協会の藤田氏による『がん予

防講習会』、ソロプチミストによる『マンモグラフィ検査(乳がん検診)』、『布ぞうり講習会』、パットライスや綿菓子の実演配布、フリーマーケット、食生活改善推進協議会による黒米おにぎりや豚汁うどんの提供があり、寒い屋外で白い湯気をあげて試食しました。

二階では、『血管年齢測定』、『骨密度測定』、『歯科相談』、『歯のブラッシング指導』、『個別医療相談』、『血糖測定』、『ストレス値チェック』、『救急法講習会』、『生命の貯蓄体操体験』等があり、たくさん

の人で賑わいました。  
香川県麻薬・覚せい剤・シンナー禍対策推進委員によりメタボリックシンドローム予防・麻薬撲滅運動・エイズ感染予防のPR等の啓発活動をして頂きました。

また、今回は高齢者の方のご協力で編み物や写真などの作品展示もあり、参加者の目を喜ばせてくれました。

三階では、母子愛育会による子どもの遊び場開放があり、レクリエーション協会の入口先生の親子体操や子育て

支援職員、助産師さんによる相談・遊びで楽しそうな声が一日中響いていました。



四階では、感動と歓声に包まれた『健康講話』がありました。講師のしかわクリニ

ック院長、西川清先生は、香川小児病院勤務時代に亡くなったいった子どもたちを目の

当りにしていることから、『生きたくても生きられない人がいる。せつかくこの世に生を受けた命を大切に、三日坊主でもいいから何でも挑戦し、生きがいを見つけていこう』と生き方について話してくださいました。

また、子ども好きの先生、最近の児童虐待等にも目を向けておられ、県下でもまだ数少ない『病児保育』をされて

おり、頼もしい子育ての応援団です。



同時開催の秋のうたづ遊友健康ウォークも、一六〇名の参加で盛況に行われました。

晴天にも恵まれ、秋の一日家族で健康について考えられたことと思います。

今年も地域の医療機関の医師、歯科医師、看護師、栄養士ほかたくさんの方のスタッフのおかげで中身の濃い健康相談が受けられたようです。

来年も充実した内容で行いたいと思いますので、皆さんお越しください。

## 11/25 うたづって踊って みくんなハッピー！ わかくさ保育園



わかくさ保育園新館で、〇・一・二歳児クラスのおたのしみ会が行われました。このおたのしみ会は、小さい年齢の子どもたちばかりです。で、無理なく日頃の成長ぶりを保護者の皆様にご覧頂けるよう、毎年色々工夫を凝らしています。

生まれて初めての舞台となる〇歳児は、全身すっぽり着ぐるみを着てかわいたぬきさんやいちごちゃん、ハチさんに変身。幕が開くと、いつもと全然違う会場の雰囲気。呆気にとられたのか、固まってしまう子もいましたが、それがまた一層可愛さをプラス。

会場からは「かわいいー!」  
という歓声があがりました。  
一つ大きな一歳児ことり組

は、小さいながら保育者と一緒に「がらがらどん」のオペレッタに挑戦。その気になりきって楽しんでいる様子がとてもよく伝わってきました。

今回一番大きな二歳児りす組は、一段とカッコいい衣装でパワーアップして、素敵な踊りで会場を感心させていました。また大好きな歌では、お客様の前で興奮のあまり真っ赤な顔で必死に声を張り上げて歌っている姿もあり、微笑ましい一面も見せてくれました。

保護者の方からは「一年経ったら、こんなことができるようになるんやなあ」との声



も聞かれ、一年ごとの成長ぶりに共に幸せな気分を味わえた一日でした。

## 12/1 楽しいおおきなかぶ あおやま保育園



子どもたちはお話が大好き。保育者の話に耳を傾け楽しいひと時を過ごします。

秋から繰り返し読んでいた絵本、子どもたちの好きなお話「おおきなかぶ」で、今は会話のやりとりが楽しめるようになり、友だちとのかかわり方も上手になり、遊びにも広がりができました。

「うんとこしょ、どっこいしょ」の言葉のリズム、掛け

合いが楽しく絵本を見ながら引っぱる真似をしていた子どもたち。「まだまだかぶはぬけません」というと「次は誰を呼ぼうかな？」とみんながストーリーを覚えイメージが広がってきました。そこでおおきなかぶを登場させると自然に言葉遊びになっていきます。

保育者のナレーターから始まり、みんなで力を合わせてかぶを抜いていく大きな活気ある声と、とても素敵な笑顔が見られます。共感しながら最後にぬけると大喜び! かぶをみんなで運びます。ほめ言葉で子どもたちを激励するとますます意欲が湧き上がり魔法の言葉のように「またしたい」「もう一回」という子が



増え遊びの中で毎日少しずつ進化していくステージが楽しみです。十二月に生活発表会を予定しています。  
乞うご期待!!

## 12/2 ドッジ大好き 宇多津っ子



「がんばるぞー ハイ!」  
「ファイトー ハイ!」どのチームも元気いっぱい。熱気のこもった子どもたちとコーチ、そして、応援の保護者で坂出市立体育館は早朝から盛り上がりしました。宇多津ドッジクラブの子どもたちは、十一月のデビュー戦に続き、今日は二回目の坂出市会長杯ドッジボール大会（八クラブ）

に参加です。

大黒一也コーチの指導のもと、「楽しく、助け合って」をモットーに毎水・土曜に練習に励んでいます。四月の結成以来、「礼儀」と「思いやり」も身に付き、大会に出場できるまでに成長しました。

経験豊富な強豪クラブの多い坂出七チームとリーグ戦を行いました。三勝三敗一引き分け、決勝トーナメントの結果、第四位という成績でした。三学期には、県大会が控えています。吉本信行キャプテンを中心に最後の一秒までボールに集中し、あきらめず戦うファイト軍団をめざしています。



宇小・北小四年以上の男女  
誰でも参加できます。詳しく  
は宇多津少年育成センター  
(☎49-3460)へ連絡く  
ださい。

## 12/2 「恋人の聖地」



うたづ臨海公園で「恋人の  
聖地」の銘板が設置され、除  
幕式がありました。

「恋人の聖地」とは、少子  
化対策と地域の活性化対策の  
一環として、国内で約百カ所  
を出会いと結婚の象徴として  
選定されているものです。

この度、聖通寺山展望台と  
うたづ臨海公園周辺が香川県  
で初めて選定されました。

## 12/3 鵜多津剣道会連覇 (高学年団体戦)

綾川町B&G海洋センター  
で、第二十九回綾歌郡少年剣  
道錬成大会(綾歌郡ライオン  
ズクラブ主催)が開催されま  
した。鵜多津剣道会剣士たち  
は、日ごろの精進の積み重ね  
により華々しい成績を修めて  
います。団体戦高学年の部は、  
昨年に続いての優勝となり連  
覇を成し遂げています。

### 団体戦

#### ・高学年の部

優勝 鵜多津剣道会A

(廣瀬祐哉・安西凌・

三宅優希)

#### ・低学年の部

準優勝 鵜多津剣道会A

(三宅真正・安西潤・

福井雅英)

### 個人戦

#### ・高学年の部

三位

安西 凌 (宇小五年)

#### ・低学年の部

優勝

福井雅英 (宇小北小四年)

準優勝

三宅真正 (宇小四年)

## 12/8 笑顔がすてき!



宇多津小学校は、『みんな  
で一つの輪になろう』をテ  
ーマに、『笑顔キラキラ集会』  
を行いました。

全校チームを受けて、

一年生、みんな にこにこ

二年生、なかよく のびよう

一人ひとりを大切にしてい

三年生、見つけよう 宇多津

の宝を 伝えよう未来に

四年生、みんなであたたかい

心を育てよう

五年生、伝え合おう 人の喜

び・自分の喜びの人の役に

立つ心

六年生、折り鶴に平和の願い

をこめて

を学年テーマとして、呼びか

け、群読、歌などで表現しま

した。

子どもたちは、自分たちの  
発表だけでなく、他の学年の  
発表に耳と目を傾けること  
で、みんながなかよく、笑顔  
で過ごすためにはどうすれば  
いいかを考えるよい機会とな  
ったようです。

集会後に書いた感想文の一  
部を紹介します。

○六年生の発表を聞いて、戦  
争の恐さ、平和の尊さ、ま  
た、さだ子さんの生き方か  
ら命の尊さを学びました。

(五年女子)

○ぼくは、四年生の発表を見  
て改めて感じたことがあります。  
それは、村をなくし  
ても、まだすばらしい家族  
がいること、家族がいるか  
らこそ頑張れるということ  
です。ぼくも家族を大切に  
したいです。(六年男子)

○二年生の発表で、自分に負  
けないで、困難なことにも  
勇気をもって立ち向かうこ  
とのすばらしさを感じまし  
た。私もえっちゃんに負け  
ないように頑張ります。

(六年女子)

## 12/9 母子愛育会 こあらんど主催 クリスマス会



町保健センターで母子愛育  
会こあらんどによる、クリス  
マス会が行われました。今回  
は会員さん以外からの参加も  
ありましたので、当日は二十  
七組六十五人の親子が集まり  
ました。

まず、アンシイエンス・ア  
ミティエさんによる楽器演奏  
や手話を交えた手遊びから始  
まり、その後ビンゴゲームを  
してみんなで盛りあがりまし  
た。サンタクロースも登場し、  
一緒に写真を撮るなどして子  
どもさんたちもとても喜んで  
いました。お母さんと子ども  
さんの笑顔でいっぱい楽し

いクリスマス会になりました。  
 こあらなどでは会員を募集  
 しています。申込みは町保健  
 センターへ。



## 12/9 みんな輝け発表会 中央保育所

年少組による第一部生活発  
 表会を終え、ホッとする間も  
 なく、年中・年長組による第  
 二部生活発表会が行われまし  
 た。今回のテーマは、心で  
 ギュッとつながってみんな輝  
 け発表会。練習中は、それ  
 ぞれの年齢の子どもたちが、  
 精神的、肉体的に一年前とは  
 違って頼もしさを見せてくれ  
 ました。特に、三歳児には、  
 メロディーベルを使った音遊  
 びで大きな成長を感じ、保育  
 士一同喜び合いました。

今年二〇〇六年は作曲家モ  
 ーツァルト生誕二五〇年。そ  
 こで有名な曲「アイネ・クラ  
 イネ・ナハトムジーク」を五  
 歳児がピアノ伴奏、四歳児が  
 ハンドリズムで挑戦してみま  
 した。ハンドリズムでは子ど  
 もたち全員がモーツァルトの  
 カツラをかぶって演奏。笑い  
 の中にも、三〇人の心と体が  
 「ピタッ！」と揃ったすばら  
 しい発表に拍手をいっぱい戴  
 きました。



## 12/9 生活発表会 香川短期大学附属 幼稚園



幼稚園の多目的ホールで発  
 表会を行いました。

七クラスの子どもたちは、  
 お母さんに作ってもらった衣  
 装を着て家族やお客様の前で  
 一生懸命演じました。

年少組は、忍者になって元  
 氣よくバチを鳴らしたり、音  
 楽に合わせて片足バランスや  
 白鳥のポーズを決めたりし  
 て、自信たっぷりな表情でし  
 た。

年中組と年長組の劇は大き  
 な声で台詞を言ったり、音楽  
 をよく聞いて気持ちを込めて

踊ったりしながら、お話の中  
 で「物を大切にすること」を  
 学びました。

それぞれの年齢に合わせて  
 太鼓橋渡りや跳び箱、前転や  
 側転ができるようになり、得  
 意なことが増えました。

プログラムは十番まであり  
 ましたが、ひとつ終わる毎に  
 会場からは拍手がなり響き  
 「表現する喜び」「見ていただ  
 く喜び」を味わいました。こ  
 の生活発表会も今年で五回目  
 を迎えました。大勢のお客様  
 や香川短期大学の学生さんの  
 前での発表は子どもたちにと  
 って自信につながっています。



## 納税作品優秀賞

納税思想の高揚を目的と  
 し、次世代を担う小・中学生  
 から税に関する作品を募集し  
 たところ、坂出・綾歌地区で  
 四百五十点あまりの応募があ  
 り、宇多津町では次の方が表  
 彰されました。

### ●中讃県税事務所長賞

〈ポスターの部〉

宇多津小 瀬戸 啓介

### ●宇多津町長賞

〈ポスターの部〉

宇多津小 田嶋まりな

宇多津中 大西 裕子

〈習字の部〉

宇多津小 喜多 愛

宇多津中 百合田早紀

〈作文の部〉

宇多津北小 亀山 由也

宇多津中 松本 玲奈

### ●宇多津町議会議長賞

〈ポスターの部〉

宇多津小 大喜多弘樹

宇多津中 大喜多愛実

〈習字の部〉

宇多津北小 坂本 由真

宇多津中 鶴谷公吏子

〈作文の部〉

宇多津北小 伊藤 稔哉

宇多津中 宮本 和磨

「キッズで会おう！」があいことば



児童センター

キッズプラザうたづ

だより

本年も  
キッズプラザで  
ルールを守って  
仲よく遊んで  
ください。



午前中特に幼児たち歓迎!!  
(保護者同伴)

年末年始と月曜、祝日を除く日に開館しています。子どもたちは下校後、お家の方に報告してから遊びに来てください。

## 1月のスケジュール

### ●おりがみ教室

一月十二日(金) 午後三時三十分

### ●新春もちつき大会

一月十四日(日) 午前十時

参加費一〇〇円、申込必要

### ●トランポリン遊び

一月二十六日(金) 午後三時三十分

### ●絵本のよみきかせ

一月二十八日(日) 午後一時三十分

## みんなでダンス

## キッズのクリスマス会

十二月九日に、遊戯室でクリスマス会を開催しました。

香川短大のお兄さん、お姉さんたち四十名がやって来ました。「そんごくう」のミュージカルやパネルシアター、ダンス等を子どもたちやお母さん方がいっしょに楽しみました。



## ハンドベル教室

## 平成十九年生徒募集!!

### ▼練習日

隔週水曜 午後三時三十分

▼対象 小学生

▼指導 国友 浩子先生

▼問い合わせ先

申込みは電話で。

キッズプラザうたづ

☎ 49-4005

## 婦人会

だより

新年明けまして、

おめでとうございます。

旧年中は会員の皆様、婦人会活動の色々な行事に、ご協力頂きまして、ありがとうございました。

今年も会員の皆様、支部長さんと一緒になって、楽しい婦人会活動にしていきたいと思っています。ご協力の程、よろしくお願いいたします。

新春を迎え、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

十一月二十五日、婦人会パーティーの写真を載せさせていただきます。大勢の方々と楽しい一時でした。



## 宇多津俳壇

さながらに紅葉狩りなり送迎車

しずさんは、明治四十年一月生まれ正に今年で百寿、万歳と申し上げます。

句集「穂絮」「蝶」と二冊も上本された大先輩、私には難題です。さて掲句の「さながらに」は紅葉狩に行くこと云ふ、うきうきした青春が「送迎車」デイスービスの車かな、実に面白い。作者の人間性が日一日をこよなく、おしむが故に、自分を取り巻く人や自然をこよなくいとおいしい人で常に読み手側に立つて読んで居られます。

どうぞお体ご自愛の上ご健吟下さい。

出来たけし 撰

さんま焼く臭いにつられ買いにけり

少年の部活に励み花野徑

温室に朝顔咲ける師走かな

尉の在て姥のすわる初鏡

正月や鷺の竹馬歩きかな

山茶花や誰も北空見ていたり

大杉の木漏れ日となる初日影

枯萩の束ねていれば山の音

山仕事雨休みには餅を焼く

太陽に寄りかかりつつ落葉期

門松の立ててより夜やとばかりくる

橋渡り来る海峡の虎落笛

さす目の出大河原を浮かべつつ

極月の井戸水汲めり妻の墓

木の股をくぐりどんぐり童唄

母と来し観音詣り冬椿

団栗のあしたを想い山に入る

足早に高架をくぐる年の暮

山粧ひとんび争う日和かな

冬の川今満潮のしずけさに

池田 倭文

井原せつ子

太田たかひろ

香川 樹子

木下よしを

木下すみ子

黒田乃理子

五福 吉美

小林 壱沙

松浦 貞生

井原たけを

塩田あきら

渋谷 昌克

田中荷葉子

出来たけし

林 光峰

松浦かつ子

溝淵よしみち

矢野謙太郎

綾田ゆたか

池田 倭文

# 宇多津中学校

十一月十八日(土)、「ユープラ

ザうたづ」にて、**校内文化祭**を行いました。テーマは、

『協創』響け僕らのハーモニー』。『協創』は、協同して文化祭を創りあげること。『協同』は、力・心を合わせて事に当たるという意味。

「創る」には、「新しく、初めて」という意味が含まれています。従って、『力・心を合わせて、合唱を、そして新しい文化祭を創りあげる』というテーマを設けました。

## 午前の部

今年度はテーマに沿って、生徒の活躍の機会を増やしました。吹奏楽部の演奏、英語弁論発表、海外派遣事業の報告や宇中ソーランなど



吹奏楽部の演奏

です。吹奏楽部は、宇多津町のゆかりの曲「浜びき歌」「行進曲『海ホタルの唄』」をはじめ四曲を演奏。英語弁論では、郡大会優勝の米澤采花さん、梶野愛美さんが、大会さながらに流暢な英語を披露してくれました。

## 宇中ソーラン

本校が本年度初めて試みたプログラムです。



宇中ソーラン

二年生二十四名による演舞。週三回、始業前の時間を利用して、練習を重ねて当日を迎えました。生徒の間から、「自分もやってみたい」という声が多く聞こえてきました。

## プロの演奏家による演奏

今年度の新たな試みとして、もう一つ。香川短期大学の田

中雅純教授、渡辺理香助教授によるプロの演奏に触れ、そのすばらしさを感じ取る機会も得ることができました。

## 午後の部

### 合唱コンクール

一か月半の間、それぞれの学級で練習を重ねた成果の発表です。

結果は、三年三組が最優秀賞に輝きました。



最優秀学級のアンコール合唱

全学級が練習を通して成長しました。「合唱練習を進めるなかで、いろんな課題に立ち向かい、解決していく力が身についた」「リーダーが育った。学級委員やパートリーダーで練習計画を立て、合計百五十回以上歌って本番に臨めた」(職員の評)

全学級の合唱が終わった後に、保護者有志



“一体感”を味わった校歌

による合唱、職員合唱を行いました。ことに職員合唱のときには、全校生が立ち上がり、盛大な手拍子のなか、生徒・職員が一体となり、ホール全体に校歌を響かせることができました。♪宇多津中学校が母校♪「こんな経験は初めて。非常に感動した」(職員の声)

## 審査委員長のご講評



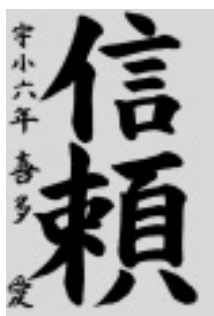
大西 貞子氏

長年本校で勤務された大西貞子氏に審査委員長をお願いしました。町民の皆様のなかにも、中学生のとき、指導して頂いた方も多いのではないのでしょうか。講評では、「どの合唱にも大きな拍手をあげたい。これこそ躍動する宇多津町の姿そのもの」とのお言葉をいただきました。また、合唱のレベルアップをはかるうえでのポイントも教えていただきました。振り返ってみると、生徒たちのみなぎるエネルギーやパワーをひしひしと感ずることのできた文化祭でした。

## 人権作品紹介

昨年九月に開催された「人権作品展」の展示作品をシリーズで紹介しています。

今月号では、小学校の児童の作品を二点紹介します。



宇多津小学校六年 喜多 愛



宇多津小学校六年 藤原ゆりか

## お知らせ

地域包括支援センターからの  
お知らせ

### もりもり元気教室のご案内

長年のかたよった食習慣によつては、抵抗力や筋力が低下し、病氣や転倒・骨折の原因になることがあります。

やせ過ぎていたり、食欲がなく思うように食べられない方はいませんか？

地域でいつまでもいきいきと暮らしていただくために、「食べる楽しみ」を持つていただくことを目的とした教室を実施します。参加ご希望の方は、お気軽にお問い合わせください。なお、申込多数の場合は調整させていただきます。

#### ▼期間

一月～三月（六回）

第一回／

一月十日（水）午後予定

#### ▼場所

町保健センター 二階

#### ▼対象者

六十五歳以上の方（数名）

#### ▼内容

管理栄養士による相談、講義、調理実習など

センターの十一月の相談実績（延人数）

#### ・総合相談

介護・日常生活…五十四人  
サービスの利用…七十二人

医療…一人

所得・家庭生活…三人

苦情…一人

その他…二十一人

・介護予防支援…五十八人

・地域支援事業…十人

計 二百二十人

#### ▼申込先及び問い合わせ先

町地域包括支援センター

（町保健センター 一階）

☎ 49-8740

### 今年度最終「がん検診」のご案内

「がん」が死亡原因の第一位（男性三〇％・女性二〇％）ということは皆さんご存知だと思います。がんは不治の病と思いがちですが、近年医療技術の進歩から早期発見により完治する確率も高くなっています。

早期に発見するためには、定期的な検診を受けることが大切です。町では、検診車による集団検診を行っております。今年度は一月実施を残すのみとなりました。今年度まだ検診を受けていない方（既に終了した日程で申込んでいたが受けられなかった方も含む）は、ぜひこの機会に受診してください。申込んでいない方は、町保健センターまでご連絡ください。

#### ▼申込先及び問い合わせ先

町保健センター

☎ 49-8008

|        | 日程<br>受付時間             | 対象者           | 内 容         | 料 金   |       |
|--------|------------------------|---------------|-------------|-------|-------|
|        |                        |               |             | 69歳以下 | 70歳以上 |
| 胃がん検診  | 1月26日（金）<br>8:30～10:00 | 満40歳以上の希望者    | バリウム検診      | 900円  | 無 料   |
| 子宮がん検診 | 1月23日（火）<br>8:30～10:30 | 満20歳以上の女性 希望者 | 子宮頸部組織検査    | 500円  |       |
| 乳がん検診  |                        | 視触診…満30歳以上の女性 | 視触診         | 200円  |       |
|        |                        | マンモ…満40歳以上の女性 | 乳房レントゲン撮影   | 800円  |       |
| 骨密度測定  |                        | 希望者           | かかと部分の超音波撮影 | 無 料   |       |

#### 広告

本格炭火串焼と  
本格一口水と  
飲み放題の  
お店です!!!

炭火焼  
串

決男坊

浜三番丁25-7（四国健康村前）  
営業時間／17:00～25:00・年中無休 ☎49-5339

#### 広告

伝統を受け継ぎながら、総合医療専門学校へ。

新生「四国医療専門学校」  
の誕生です。

「四国医療専門学校」と「四国リハビリテーション学院」が統合し、  
総合医療専門学校として新たな第一歩を踏み出しました。



学校法人 大蔵学園  
四国医療専門学校

宇多津町浜五番丁62-1  
TEL 41-2323 http://www.459.ac.jp/

## 建設工事等の 入札参加資格審査の 申請受付について

平成十九・二十年度に本町が発注する建設工事・測量等業務及び物品の買入れ等に係る入札参加資格審査を希望される方は、申請してください。

### ▼受付期間

一月二十二日(月)～二月二日(金)  
(土・日除く)

### ▼受付時間

午前九時～十一時  
午後一時～三時

### ▼受付場所

町総務課(庁舎三階)  
※郵送での受付可。  
(受付最終日の消印有効)

### ▼申請書式等

・建設・各コンサル業務申請書式  
香川県の統一様式を利用いたします。

香川県ホームページ(<http://www.pref.kagawa.jp>)を  
ご覧ください。

・物品の買入れ等申請書式  
宇多津町のホームページ  
(<http://www.town.utazu.kagawa.jp>)を  
ご覧ください。

### ▼問い合わせ先

町総務課  
☎49-8013

## 障害者の相談について

町では、三障害(身体・知的・精神)の相談支援事業を実施しています。

### ▼日時

一月十六日(火)  
午前九時～十一時

### ▼場所(受付)

町保健福祉課(庁舎一階)

### ▼相談内容

・手帳の交付等に関する相談  
・福祉サービス利用の援助  
(医療・介護給付・訓練等給付・権利擁護等)  
・専門機関の紹介

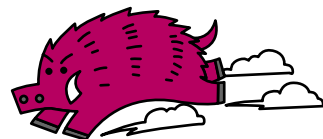
・その他障害者の在宅生活を  
支えるための援助

### ▼相談員

・障害者支援センターピア  
(社)香川県ふじみ園  
・はなぞの

### ▼問い合わせ先

町保健福祉課  
☎49-8003



一月十日は

「110番の日」

### メイン標語

「110番  
地域を守るホットライン」

### サブ標語

「知ってますか？」

警察相談 #9110

110番は、みなさんが事件事故などに遭われた時の『警察への緊急通報用電話』です。

110番通報は、高松市内にあります香川県警察本部通信指令室で受理するとともに、警察署でも同時に内容をお聞きし、近くにいるパトカーや警察官を現場に急行させています。

110番をかけた時には、  
何がありましたか？  
(交通事故・どろぼう・けんか等)

いつ、どこでありましたか？

(時間・場所・近くの目標)

■ けが人はいいますか？

(負傷者の人数、救急車の必要性)

■ 犯人の特徴及び逃げた方向・手段は？

(犯人の人数・人相・服装・年齢等)

(逃げた方向、車の色・型・ナンバー等)

■ あなたの住所・名前・電話番号を教えてください。

■ などの質問をしますので、あ

わてず・落ち着いて答えてください。

110番を緊急通報用電話として有効活用するため、急を要しない『相談』や『要望』、『問い合わせ』などは、

○警察相談110番

一般電話

☎087-831-0110

プッシュ回線電話

#9110

○坂出警察署

☎46-0110

広告

介護付有料老人ホーム

**アミーユ香川宇多津**

★保証金は無料! ★全室個室でプライバシー保護

★要支援から要介護5までの方のご入居募集中

(町内浜九番丁142-4) ☎49-9221 担当・氏家

高齢者向け優良賃貸住宅

**ワイ・フラット**

★ご入居公募中! ★町より家賃補助あり ★60歳からの安心生活

アミーユ・ホーム西隣り 管理室 ☎41-0466  
(管理は合田不動産) 町役場 ☎49-8012

広告

**クリーニングの  
せんたくおばさん**

(マミーの横)

会員様  
限り

自然素材クリーニング(ECO洗い)を  
毎日基本料金の半額でご奉仕しています!  
(特殊品は除く)

AM8:00～PM7:00 定休日/毎週水曜日 TEL 49-6278

坂出税務署からのお知らせ  
インターネットでいつ  
でも自宅で申告書が作  
成できます！

(サービス提供開始は1月中旬  
旬となっています。)

国税庁ホームページ「確定  
申告書等作成コーナー」で、  
所得税、贈与税及び個人事業  
者の消費税(地方消費税を含  
む)の申告書などを簡単に作  
成することができます。  
アクセスは、  
<http://www.nta.go.jp>

作成した申告書はA4サイ  
ズの普通紙に出力し、郵送等  
で添付書類とともに税務署へ  
提出してください。

▼問い合わせ先

坂出税務署  
☎46-3131

年金相談所を開設します  
お気軽にご相談を

香川県国民年金基金では、  
国民年金基金についての年金  
相談所を開設します。



▼日時

二月二日(金)

午前十時～午後四時

▼場所

町保健センター 二階第一  
研修室

スペース・ロドフへ  
いらっしやい！

わかくさ保育園の新しい建  
物は、在宅で子育てをしてい  
る方達のための地域子育て支  
援センター、「スペース・ロ  
ドフ」です。

ここでは子育てサークルの  
パンダくらぶ・ピヨピヨひろ  
ばが開催されています。

他にも、離乳食指導や電話  
育児相談、面接相談など、子

育てに関するいろいろな悩み  
を解消できますよ！  
スペース・ロドフへいらっ  
しやい！

▼問い合わせ先

わかくさ保育園  
☎49-3011

一般国道十一号上下線  
丸亀市土器町西～綾歌郡宇多津町区間  
車道一車線規制

環境改善工事のため。工事  
中は混雑が予想されます。

▼規制期間

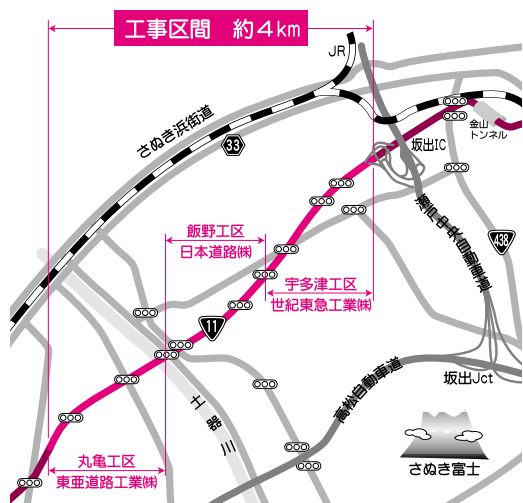
三月三十日(金)まで

午前九時～午後五時

午後九時～午前六時

▼問い合わせ先

国土交通省 香川河川国道  
事務所 善通寺出張所  
☎62-1471  
(土日祝日除く午前八時三  
十分～午後五時)



弁護士による心配ごと相談

▼相談日 一月九日(火) 午前九時～正午  
▼費用 無料(事前予約が必要です)

▼場所 町福祉センター 二階  
▼問い合わせ先 町社会福祉協議会

☎49-0287

広告

学生服のお買い求めは  
衣料店組合加盟店へ！

宇多津小学校 宇多津北小学校  
宇多津中学校

制服他…取り扱い店

■山田衣料店 (山下) ☎49-0980 ■渡辺衣料店 (栄町) ☎49-0816  
■長尾衣料店 (栄町) ☎49-0155 ■吉田衣料店 (栄町) ☎49-0508

広告

規定制服販売店 kankō

ことばきや化粧品店

宇多津町伊勢町  
☎49-0103

ネーム入れは  
無料です！

ネームがすぐ入ります！

●長袖シャツ ●半袖シャツ  
●ブルマー ●ハーフパンツ  
●ホッピングパンツ  
●エプロンセットには

宇多津小学校・宇多津北小学校・宇多津中学校 指定店

## ひとりで悩まないで

いじめは心と身体に対する暴力です。いじめによって自分らしく生きていく道を閉ざされることもあります。これから先のあなたの人生には、たくさんの方の幸せと喜びが待っています。決してひとりでは悩まないでください。勇気を出して電話してきてください。

### ▼連絡先

- ・県教育センター  
☎ 087-862-4533
- ・町学校教育課  
☎ 49-8007
- ・町少年育成センター  
☎ 49-3460

## 歳末たすけあい運動にご協力ありがとうございます

町内の皆様方のご協力で、十二月二日、歳末たすけあいチャリティ即売会を開催、売上金四九二、三七〇円が集まりました。この収益は、町内の支援を必要とする方々やボランティア活動等、福祉の向上のために使わせて頂きます。

す。今後も「赤い羽根共同募金運動」にご協力お願い申し上げます。

町社会福祉協議会  
☎ 49-0287

## 1月の休日当番医院

| 内科及び小児科 |                                 |                                | 外 科                                 |     |                                |
|---------|---------------------------------|--------------------------------|-------------------------------------|-----|--------------------------------|
| 1月      | 松山医院<br>(宇多津町)<br>☎49-0706      | 峯小児科医院<br>(寿 町)<br>☎46-4315    | 井上胃腸科肛門科クリニック<br>(宇多津町)<br>☎49-1700 | 8月  | 西山脳神経外科病院<br>(加茂町)<br>☎48-3366 |
| 2月      | 土田内科医院<br>(川津町)<br>☎46-8451     | 西山脳神経外科病院<br>(加茂町)<br>☎48-3366 | 西山脳神経外科病院<br>(加茂町)<br>☎48-3366      | 14日 | 回生病院<br>(室 町)<br>☎46-1011      |
| 3月      | 小林内科胃腸科医院<br>(富士見町)<br>☎45-9595 | 上里医院<br>(江尻町)<br>☎45-8111      | くわはら医院<br>(宇多津町)<br>☎49-3200        | 21日 | 坂出市立病院<br>(文京町)<br>☎46-5131    |
| 7日      | 峯小児科医院<br>(寿 町)<br>☎46-4315     | 土田内科医院<br>(川津町)<br>☎46-8451    | まえだ整形外科外科医院<br>(室 町)<br>☎46-5056    | 28日 | 聖マルチン病院<br>(谷 町)<br>☎46-5195   |

※変更することがありますので、新聞紙上等で確認してください。

## 募 集

### 介護保険要介護認定調査員募集

介護保険の要介護認定のために、自宅などを訪問し、心身の状況を本人及び家族などから聞き取り調査を行う調査員を募集します。

### ▼対象

ケアマネージャーの有資格者又は、県が実施する認定調査に関する研修（認定調査従事者等研修）を終了された方

### ▼調査件数

十五件／月 程度

### ▼調査費用

三、〇〇〇円／件

### ▼申込み締切

一月二十二日(月)

### ▼申込先及び問い合わせ先

町保健福祉課  
☎ 49-8001

## 青山幼稚園 平成十九年度入園・転入についてお知らせ

### ▼募集人員

満三歳児～就学前まで  
(定員百六十名)

### ▼入園説明・願書受付・面接

随時受付付けています。

### ▼通園バス

利用できます。

### ▼預かり保育時間

保育終了後から午後六時まで  
でしていただきますのでご相談ください。

※夏休み・冬休みも実施しています。

平成十八年四月より保育園も開園

〈活動内容〉交流会をしたり遊びを大切に、一人ひとりの個性を伸ばし、音楽的環境(リトミック・合奏など)を通して情操教育を深め、心の教育に力を入れています。また園で給食を作っています。  
※一月二十日(土)午前十時より新入園児周知会を予定。

### ▼問い合わせ先

☎ 49-0136

### 広告

\*\*\*たくさん食べて飲んでってください\*\*\*  
餃子 ラーメン  
どて焼き 鍋  
おでん ワイン  
焼酎 カクテル

プレハブラーメン  
吾割食堂  
EATING IN PREFAB  
SINCE 2003.12.11

☎0877-41-1099  
OPEN 6:00pm-3:00am  
宇多津町浜五番丁51番地4

### 広告

## 家族葬会館

### うたづ葬祭

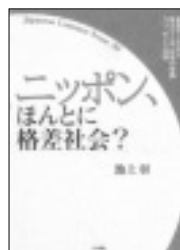
まごころ会員募集中  
会員の方は葬儀・法要  
基本料金10%割引 電話のみでOK

○140名収容可 ○24時間受付

(有)うたづ葬祭  
☎49-2028

新着図書案内

一般書



ニッポン、ほんとに格差社会?  
著 池上 彰



ナイチンゲールの沈黙  
著 海堂 尊



風が強く吹いている  
著 三浦 しおん



ツキノワグマ  
著 宮崎 学



長生き競争 (ちょっと長めのショートショート8)  
著 園星 新一



世界のだっこおんぶの絵本  
著 ドゥルガ・バーナード

講座

サポートママ モコモコ

リフレッシュ講座

楽しくパン作りに挑戦してみませんか?  
調理パン、お菓子パン、具だくさんスープを作ります。  
おみやげもありますよ。

講師 上杉 仁美先生 (ジャパンホームベーキングスクール講師)

日時 一月十九日(金)  
午前十時〜午後十二時三十分

場所 町保健センター 二階調理室

参加費 材料費／一、〇〇〇円  
受講料／二〇〇円  
定員 二十四名

持参物 エプロン、手拭き、筆記用具  
託児有り (申込時に受付)

締切 一月十二日(金)

▼申込先及び問い合わせ先  
☎090-7573-8825  
受付時間／  
午前九時〜午後五時  
(土・日・祝日不可)

和紙ちぎり絵

「おひなさん」一日講習

自分流の素敵なちぎり絵おひなさんを作しましょう!  
初心者の方でも簡単に!

日時 二月三日(土)  
受付／午後一時〜  
開始／午後一時三十分〜  
(約二時間)

会場 町保健センター 四階

定員 約五十人

指導者 安富より子先生 (財団法人日本和紙ちぎり絵協会常務理事、NHK文化センター講師)

参加費 一、五〇〇円 (材料費含む  
※当日受付へ)

対象 どなたでも参加可。

イベント

「黒米粉ろーる」無料進呈

宇多津町の特産品にと収穫された黒米。その黒米を使ったロールケーキカットを無料配布します。

日時 一月一日(祝) 午前七時

提供者 宇多津ビブレ

持参物

お手ふきタオル、下絵用の筆記用具 (鉛筆など)

申込先

一月二十七日(土)までに、住所、氏名、電話等明記し、ハガキかFAX(49-8845)で、宇多津国際交流会日本文化体験係(宇多津町一八八四の九 FAX49-8845)まで

問い合わせ先

宇多津国際交流会  
☎090-8280-0138

場所

宇多津ビブレ 正面西入口

定員

先着一、〇〇〇名

配布

黒米粉ろーる (一個一五〇円相当)

問い合わせ先

宇多津ビブレ  
☎49-8111

初春の風物詩

開運まつり御案内

日程

一月八日(祝・成人の日)

・国宝級聖徳太子像菅公像  
町指定文化財観音像、地藏菩薩像 (鎌倉時代) 南北朝時代)  
・奉納大和流坂出若松支部詠歌組

午前十一時  
平成十九年度聖徳太子・菅公就任式

・献笛明暗寺尺八忘竹会  
正午

・無病息災みかん焼  
午前十時〜午後一時

・開運大ゴマ・火渡り  
午後一時〜



※当日は開運よもぎ団子の接待があります。

▼場所  
奉賛会聖徳院

▼後援  
町観光協会  
町文化財協会

▼問い合わせ先  
奉賛会聖徳院  
☎49-0829

募集  
幼稚園児から小学生の方で、平成十九年度聖徳太子（一名）、菅公様（一名）になれる方は寺までご連絡ください。（多数申込みの場合は抽選とします。）

## 禅をきく会

### 日時

一月二十日(土)

開場／午後十二時三十分

開演／午後一時

### 内容

講演「一転んだら 起きればいい」……廣中 邦充

・禅話……野田 大燈

### 場所

ユープラザうたづ ハーモニーホール 入場無料

### 後援

町教育委員会

### 問い合わせ先

南隆寺

### 日時

一月二十七日(土)

午後六時～八時

### 会場

ホテルセント・カテリーナ 宇多津(宇多津ビブレ隣接)

### チケット料金

四、〇〇〇円

※オークション売上の一部は、安全で安心して暮らせ

まわつくりアクションプラン協議会主催  
第三回チャリティオークションパーティの開催

## 通行止めのお知らせ

## 香川丸亀ハーフマラソン大会

2007年2月4日(日) スタート時刻  
ハーフマラソン▶10時35分  
5kmロードレース▶10時50分  
3kmロードレース▶10時45分

香川県立丸亀競技場付設マラソンコース  
(国際マラソン・ロードレース協会公認)  
(日本陸上競技連盟公認コース)



2月4日(日) 10時30分～13時05分(県道33号線(香川丸亀競技場～))

今回の大会は前回より5分遅くスタートします。ご協力をお願いします!!

- コース上は、先頭ランナーが通過する約3分前(規制予告バトカー通過後)から最後のランナーが通過し、規制解除の広域バトカーが通過するまで通行できません。
- また、コース上の規制は車両等により、歩行者もできなくなりますので、ご注意ください。
- レースの状況により、規制時間が変更されることがあります。
- 現場警察官及び係員の指示・誘導にしたがってください。
- 応援の方のための駐車場はありません。応援にお越しの方は、公共交通機関をご利用ください。



## テレビ生中継(OHK)

2007年2月4日(日) 10:30～11:50予定

| 凡 例                                                                                                                           |                        |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|
| <span style="background-color: #ffcccc; border: 1px solid #ff0000; display: inline-block; width: 20px; height: 10px;"></span> | 大会コース規制区間              |
| <span style="background-color: #ffcccc; border: 1px solid #ff0000; display: inline-block; width: 20px; height: 10px;"></span> | 通行可能区間                 |
| <span style="background-color: #ffcccc; border: 1px solid #ff0000; display: inline-block; width: 20px; height: 10px;"></span> | さぬき河川敷～県道11号線の迂回路      |
| <span style="background-color: #ffcccc; border: 1px solid #ff0000; display: inline-block; width: 20px; height: 10px;"></span> | 坂出市街への迂回路              |
| <span style="background-color: #ffcccc; border: 1px solid #ff0000; display: inline-block; width: 20px; height: 10px;"></span> | のりひら数字は、ランナーの通過予定時刻です。 |

沿道でのご声援をお願いします。

県立丸亀競技場  
スタート ゴール(兼) 10:35▶13:05

お問い合わせ先  
香川丸亀ハーフマラソン大会事務局

TEL 0877124-6274 FAX 0877124-7365  
〒763-0053 丸亀市金島町524-1 丸亀市体育館内

丸亀市/香川県教育委員会/香川陸上競技協会/香川丸亀ハーフマラソン大会組織委員会/丸亀・坂出警察署

るまちづくりのため、外灯  
(防犯用) 設置資金として  
安心・安全まちづくり基金  
へ寄附いたします。なお、  
参加料の一部を地域活性化  
のため開催される「歩天  
うたづ」運営に活用させて  
頂きます。

#### ▼問い合わせ先

まちづくりアクションプラ  
ン協議会事務局  
☎ 49-8009

### 劇団タイムステップ公演 ミュージカル「HERO 草薙の戦士たち」

#### ▼日時

二月四日(日)  
開場／午後一時三十分  
開演／午後二時

#### ▼場所

ユープラザうたづ ハーモ  
ニーホール

#### ▼チケット料金・販売所等

一般前売 二, 〇〇〇円  
一般当日 二, 三〇〇円  
中学生以下 五〇〇円  
大人ペア 三, 〇〇〇円  
全席自由席  
ユープラザうたづほか、各

指定プレイガイドで好評発  
売中。

#### ▼問い合わせ先

ユープラザうたづ  
☎ 49-8020

### アンダルシア 情熱の瞬間 ミゲル・アンヘル・フランコ舞踊団 JAPAN TOUR 決定!

#### ▼日時

二月十七日(土)  
開場／午後六時

#### ▼場所

開演／午後六時三十分  
ユープラザうたづ ハーモ  
ニーホール

#### ▼チケット料金・販売所等

全席自由席  
前売 四, 〇〇〇円  
当日 四, 五〇〇円  
未就学児童入場不可  
ユープラザうたづほか、各  
指定プレイガイドで好評発  
売中。

### うたづの町家とおひなさん



#### 第四回

### うたづの町家とおひなさん

今年も住民の皆様と楽しい  
催しにしたいと思えますの  
で、ご協力よろしく願いま  
す。

#### ▼日時

三月三日(土)、四日(日)

#### ▼場所

町保健センター、倉の館三  
角邸を中心としたエリア  
(昨年同様)

#### ▼問い合わせ先

うたづの町家とおひなさん  
実行委員会事務局(町産業  
振興課内)  
☎ 49-8009

## 相談あれこれ

#### 行政相談

☎ 2月16日(金) 午後1時～3時  
☎ 町保健センター  
☎ 町総務課 ☎ 49-8013

#### 特設人権相談

☎ 2月14日(水) 午前10時～午後3時  
☎ 町保健センター2階  
☎ 町住民生活課 ☎ 49-8002

#### 無料法律相談 (事前申込)

☎ 1月25日(木) 午前9時30分～11時30分  
☎ 宇多津商工会  
☎ 宇多津商工会 ☎ 49-1311

#### 納税なんでも相談

☎ 月～金 午前8時30分～午後5時  
☎ 町税務課  
☎ 町税務課 ☎ 49-8004

#### 健康相談

☎ 毎週水曜日 午前9時～11時30分  
☎ 町保健センター健康相談室  
☎ 町保健センター ☎ 49-8008  
☎ 毎週月曜日 午後12時30分～3時  
☎ やすらぎプラザ  
☎ 町地域包括支援センター ☎ 49-8740  
☎ 毎週金曜日 午前9時～11時  
☎ 町サポートセンター  
☎ 町地域包括支援センター ☎ 49-8740

#### 病態栄養相談 (要予約)

☎ 毎月第1・3・5水曜日 午前9時～11時30分  
☎ 町保健センター健康相談室  
☎ 町保健センター ☎ 49-8008

#### 育児相談

☎ 毎月第2火曜日 午前9時30分～11時  
☎ 町保健センター健康相談室  
☎ 町保健センター ☎ 49-8008

#### 子育て相談コーナー

子育てに関すること、いじめ、虐待など  
☎ 月～金 午前9時～午後5時  
☎ 町保健福祉課 ☎ 49-8003

#### 療育相談

☎ 毎月第3火曜日 午前9時～11時30分  
☎ 町役場1階相談室  
☎ 町保健福祉課 ☎ 49-8003

#### こども相談 (要予約)

☎ 毎月第2月曜日 偶数月午前、奇数月午後  
☎ 町保健センター診察室  
☎ 町保健センター ☎ 49-8008

#### 臨床心理士によるこころの相談 (要予約)

ストレスや対人関係の悩みなど  
☎ 1月11日(木) 午前9時～正午  
☎ 町保健センター診察室  
☎ 町保健センター ☎ 49-8008

#### 子ども教育相談

☎ 月～金 午前8時30分～午後5時  
☎ 少年育成センター  
☎ 少年育成センター ☎ 49-4001

#### ことばの相談 (要予約)

☎ 毎月第4木曜日 午前9時～正午  
☎ 町保健センター健康相談室  
☎ 町保健センター ☎ 49-8008

#### 一般相談

家庭不和、離婚、財産問題、老人福祉、母  
子・父子福祉問題、その他日常生活のあら  
ゆる問題

☎ 1月16日(火)・23日(火)・30日(火)  
午前9時30分～正午  
☎ 町福祉センター1階相談室  
☎ 町社会福祉協議会 ☎ 49-0287

#### 身体障害者相談

☎ 1月19日(金) 午後1時30分～4時  
☎ 町福祉センター1階相談室  
☎ 町社会福祉協議会 ☎ 49-0287

#### 弁護士による心配ごと相談 (要予約)

☎ 1月9日(火)  
☎ 町福祉センター  
☎ 町社会福祉協議会 ☎ 49-0287

#### 介護相談・ボランティア相談

☎ 月～金 午前9時～午後5時  
☎ 町福祉協議会  
☎ 町社会福祉協議会 ☎ 49-0287

#### 電話相談

福祉を中心としたあらゆる相談  
☎ 月～金 午前9時～午後5時  
☎ 町社会福祉協議会 ☎ 49-0287

#### 交通相談

☎ 毎月第4金曜日 午前9時～午後3時  
☎ 町保健センター2階研修室  
☎ 町住民生活課 ☎ 49-8000

〈火災時の問い合わせは ☎45-4949〉



# 元日の鶏の鳴き声を聞け

## 「鶏鳴」

青ノ山、北端中腹に宝塚

宇多津町には東の山並み聖通寺山の山頂に積石塚古墳、茶臼山には前方後円墳、西の青ノ山の山上には古墳群が沢山ある。日本には本来、前方後円墳がいたる所に独特の墳形で横たわっている。自然の山丘を利用して塚の形に仕上げたもので四世紀代のものであるが、本来の墳墓が忘れられて「宝塚」「黄金塚」などと呼ばれ、財宝が埋蔵されているという伝説によって記憶されている。



宝塚

現在、西町在住の西山健太郎

さん持ち山、青ノ山中腹の四国電力鉄塔の上部、土器側に雄塚、宇多津側に雌塚が在ると西山さんが案内してくださった。「太古、雌雄の二羽の黄金の鶏を埋めた」と言うのが宝塚伝説である。

### 宇多津は吉祥の地

古代に多くの墳墓が造られたと言うことは、この地が良い所と言う証拠を表しているのである。古代の「風地思想」によると、地勢と地相により吉凶禍福を占っているのである。「死して地中に葬られるとき、良き地を選べば、その地の生気を受けて自分にも子孫にも良き感応がある」と言う「風地の思想」があった。古くからその知識を持った僧や名だたる武将はこの地に寺や居城を構えた。宗教研究者なども「ある時代に忽然として土地が開かれ、そこに寺社が



青ノ山

設けられるということは、まずほとんどない。記録もない古い時代から自ずから人は一つの聖なる土地の中心を目指して集まる。」このように宗教と言うものは合理性や功利性のみで発達するものではない。霊気を感じる風土でなければならぬ。日本の歴史の始まりである。『古事記』に、天照大神の命を受けて天孫ニギノミコトが高天原より地上に降り立つところ、ニニギノ命、筑紫の日向の高千穂のくじふる岳に天降りまして、笠沙のみさきに大宮を建てたまふ時に、朝日の直刺す国、夕日の日照る国なり。故、この地いと吉きところなり、と詔りたまふ。古代から「朝に夕べに陽光の輝く場所」を日本の神々や人間

がいかに好んだかが分かる。

宇多津の地でも、鎌倉時代、

仁治四年（一二四九）に高野山の僧侶道範は讃岐に流罪になり、

鶴足津の橋藤左衛門高能と言う幕府御家人へ身柄を預けられて

いた時に、宇多津の山に登り、

景観を詠んだ漢詩がある。

此所ノ地形、殊勝ナリ。

東ヲ望ムニ、孤山夜月ヲ捧ゲ、

月輪観ノ思ヲ勸ム。

西ヲ顧ミレバ、遠島夕日ヲ含

ミ、日想観ノ心ヲ催ス。

このように朝夕、日照る所、夕日の日陰る所を「聖なる場所」と考えていたのである。

記録に残らない時代から、この地方の有力者はこんな地に墳墓を残すことを望んだのである。宇多津は朝陽に輝き、夕陽に照らされる町なので、誰が考えたのか宇多津を象徴する建物に「ゴールドタワー・太陽を意味する・黄金の塔」と命名したのである。

は興味深い。

金鶏伝説

こうした場所の「塚」に経簡や金銅仏、黄金で作った鶏を埋めたと言う、言い伝えがある。

山伏と言われた修験道の行者が塚周辺で行道をしたのか、全国的に修験道の山に残っている。

☆朝日さす

夕日かがやく 三坪山

黄金の鶏の 埋めありけり

☆朝日映す

夕日赫やく 樹の下に

黄金千両 漆万杯



宝塚周辺

宇多津の宝塚にもこれに似た歌が伝わっていると言う。所によつては変わるが「朝日さす夕日かがやく」で始まる歌の残る地方には「長者伝説」「金鶏伝説」として語られる。毎年、元旦の晩になると金鶏が塚より出て鳴く。たまたま、この鳴き声を聞いた者は大変な運が開けて幸福になると言う。この歌が伝承される意味はこの中に「古代日本人の幸福の理」の呪術が含まれていたのである。「元旦の鶏の鳴き声」の伝承があるか確認のために歩いた丸亀側、宇多津側の多くの年配者が知っているのに驚いた。数百年の年を越えて...

記載文責者 奥村 貞夫

人口の動き (12/1現在) ●人口 ...17,774人 (+40人) (男) 8,743人 (+26人) (女) 9,031人 (+14人) ●世帯数 7,579世帯

▶宇多津町ホームページアドレス <http://town.utazu.kagawa.jp>

▶総務課メールアドレス [soumu@town.utazu.kagawa.jp](mailto:soumu@town.utazu.kagawa.jp)

▶町教育委員会メールアドレス [kyouiku@town.utazu.kagawa.jp](mailto:kyouiku@town.utazu.kagawa.jp)

▶町議会メールアドレス [gikai@town.utazu.kagawa.jp](mailto:gikai@town.utazu.kagawa.jp)

広報うたづは、町役場1階窓口・保健センター窓口・ユープラザうたづ・宇多津郵便局・サポートセンターにありますので、自由にお取りください。

広報うたづは、資源保護のため再生紙を使用しています

